

事業実施者の実感に基づく効果の評価検証について

1. 令和元年度第1回小委員会（令和元年7月31日）の意見

- ・ 定量化できない効果をどのように示すかが課題
- ・ 事業メニュー毎に効果の発現の仕方が異なるのではないか
- ・ 事業効果をセグメント化し全体像をなんとなくわかってもらうような評価の仕方、工夫が必要

2. 事業実施者の実感に基づく効果の整理について

事業実施者が「実感されている効果」について、アンケートやヒアリングを踏まえた事業効果の整理を検討。

定量化しづらい効果（実感されている効果）を整理するため、アンケートにおける自由記述意見の内容から、実感されている効果を抽出し、事業効果の分類や上位計画である、ひょうご花緑創造プランに掲げる目標との対応を確認することで、効果の全体像を検討。

